

令和5年8月

## 冠動脈バイパス術における橈骨動脈グラフト、大伏在静脈-橈骨動脈 I-composite graft の臨床成績と開存性の検討

この文書は、大分岡病院 心臓血管外科が実施する研究「冠動脈バイパス術における橈骨動脈グラフト、大伏在静脈-橈骨動脈 I-composite graft の臨床成績と開存性の検討」の情報公開を行うものです。この研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 冠動脈バイパス術における橈骨動脈グラフト、大伏在静脈-橈骨動脈 I-composite graft の臨床成績と開存性の検討

[研究機関] 大分岡病院 心臓血管外科

[研究責任者] 高山 哲志 (心臓血管外科部長)

[研究の目的] 冠動脈バイパス術における第2のグラフトとしての、橈骨動脈、大伏在静脈-橈骨動脈 I-composite graft の有用性を評価する。

[研究の方法]

通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。

1、対象となる患者さん

2019年7月1日～2023年7月31日までに、単独冠動脈バイパス術を受けた患者さん

2、実施可能症例数 187例

3、調査項目

年齢、性別、身長、体重、併存疾患(高血圧、脂質異常症、糖尿病、慢性腎臓病、脳梗塞・脳出血の既往)の有無、維持透析の有無、喫煙歴、術後挿管時間、輸血量、手術時間、使用バイパスグラフトの種類、バイパス本数、術後バイパス開存数、ICU入室期間、有害事象(出血再開胸、縦隔炎、グラフト採取部の創部感染・神経障害)の有無

4、調査実施期間 研究機関の長の実施許可日～2024年3月31日

[試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法]

他の機関への試料・情報の提供はありません。

#### [個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、カルテ番号など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除し、新たに 符号をつける匿名化を行います。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

#### [患者さんの費用負担について]

本研究を実施するにあたって、患者さんの費用負担はありません。また、本研究の成果が将来、利益が生まれる可能性があります。万一、利益が生まれた場合、患者さんにはそれを請求することはできません。

#### [利益相反について]

この研究は特定の企業からの資金は一切用いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人の 関係を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向 が研究に影響すること）」は発生しません。

#### [研究に不同意の患者さんへ]

この研究に同意されない患者さんは、下記までご連絡下さい。  
調査対象から外させていただきます。また、ご協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

#### [問い合わせ先]

大分県大分市西鶴崎 3-7-11

大分岡病院 心臓血管外科 高山 哲志

電話 097-522-3131（病院代表） 平日：午前 9 時～午後 5 時